

刊夕日二十月九



定価一冊五銭 金五銭 郵費五銭  
 発行所 常盤宮日新聞社  
 編集者 常盤宮日新聞社  
 印刷所 常盤宮日新聞社  
 電話 六二二二

よい  
 笑ひについて  
 ……漫書教育私見…

磐前 半五郎

- (承前)
- 1、豆本や、いかがい雑誌の漫画中には無責任なものが多く、ひどいのは大人の読む漫画と何ら選ぶところのないエログラフィをウリモノにしたのさいある。これらは監督者が撰挙して近づけないやうにする。
  - 2、荒唐無稽な忍術や冒険探偵漫画等は子供に歓迎されるが、このやうなもの事柄の眞實性と架空性を分解させて欣賞させる。猿飛佐助が忍術で大阪城にしのび込む面白さは充分味はせてよいがそれを自分でも実行出来ると思ひ込ませてはならない。この區別を子供自身に判断させる。
  - 3、子供のためになる漫画でありながら、非常に高尚だつたり、難解で、分りにくいものについては解説を施してさうした程度の高い漫画鑑賞眼を助長してやる。
  - 4、トキーマン等に見る機械的なマン書の面白

さ、色彩變化のマン書の面白さ等は、ただ笑つて済ませず、適當の機會に科學的探究心を養成させる。

5、マン書に機智の産物であるから子供のウイットを育くむ上に有効であるが、機智が單なる機智に終ると、所謂ナンセンスになり、子供の性格を浮薄にし易いこの機智を善導し實際生活に役立つやう指導するのが肝要である。

6、まへにもべたやうに眞の笑ひは明朗な「笑ひ」であり、道德的の笑ひであるべきであるから人の不幸や失敗などの笑ひのみネラつてゐるやうなマン書は警戒せねばならない。

7、時事マン書、人物マン書、歴史マン書、似顔マン書などについては適當な解説を與へて理解の便に資するがよい。

8、自分で描かせてみる。これによつてマン書の理解をどんなに深めるか知れない。(終り)

乃木將軍の話

今から二十五年前。大正元年の九月十三日、あの乃

木將軍と夫人が明治天皇の御あとをおしたひして亡くなられました。將軍がどんなにえらい方であつたかお話致します。

馬にも公平

一方できびしい將軍は一方では又大變やさしい方の子供達ともお友達になつて下さいました。將軍が十一師團長の時師團へ行く途中子供達ならんでおじぎをする、將軍もニコニコして舉手の禮をなさいます。或るとき子供達が道の真中で手をつないで、將軍に通せんぼうしました。

「師團長さん、禮をして下さい、禮をしないと通しません」將軍は笑ひながら禮をしました。

將軍は馬を大そう可愛がつて近所の人々は

「乃木さんのおうちでは馬が御主人のやうだ」と噂し合つた位です。或る日一人の學生が厩の前に立つて見てゐましたが、そばの將軍から

「これがステツセル將軍から贈られた馬ぢや」といはれると、學生はまぐさを取つてその馬に與へました。すると將軍は「他の馬にもやいなれ。馬にも不公平なことはいけ

とおつしやいました。部下の兵士や學習院長のときには其の兵士を誰も彼もへだす。

石炭 平驛前  
 コークス 阿部石炭店  
 豆炭 電話三十七番

外科 專科  
 線光 X  
 上田外科醫院  
 平町南町 電話一二九番

和洋 家具  
 テーブル  
 片寄製作店  
 平町五丁目四  
 電話四八四番

はね つき  
 大河内接骨院  
 平町才樋小路  
 電話五八八

開院  
 平町 磐城共濟病院  
 電話六四一番

診療科目…  
 院長醫學博士 長谷部喜久  
 醫學士 多田壽雄  
 東京醫學士 市川繁  
 醫學士 草刈邦彦  
 醫學博士 長谷部喜久  
 藥劑師 吉本孝平  
 藥局長 高畑清志

造花 佛具  
 橋本屋  
 平町一六三  
 電話六一三

# 超非常時戦闘繪巻

## 軍民の興奮裡に終幕

### 高射砲閣にとどろき

#### 地方民全く魅了さる

# 空と陸の防衛

昨十日空と陸の未曾有の防禦と攻撃の戦闘を開始した平地方は

各所に催涙彈を投下、負傷者續出して各救護班が出動して負傷者を收容、同十時

### 指導教官が

#### 完璧を激賞

#### 平町の防護陣講評

二日間に亘る壯烈無比な戦列を展開して十二日午前十時縣下に於ける大防空演習は閉じられ、同十時半平町

と呼應して各方面防護團の指導下に克く統制ある防護陣を張つたことを激賞され

### 注目された女軍の活動

平町防護團は各班共素晴しい活躍振りを見せたが特に婦人團體の救護班配給班に

### 概要 防空演習 平町講評

今回實施の福島縣下防空演習に當り關係官公衙諸團體は進んで之に参加し、準備

も本演習の實績に鑑みれば、將來の改善訓練を要する点無しとせず以下重要な事項に就き所見を述べる

### 不意を喰つて

#### 負傷者(假想)續出

##### 平町の各所に催涙彈の猛襲

十二日午前四時十七分、梁川上空に敵機現るの情報を以て、不意を喰つて負傷者續出して假想して各救護班の女性部隊並に防護團員が出動、負傷者を擔架に乗せて各區救護所に收容迅速なる統御振りを見せた

### 童心は叫ぶ

#### 我等の守り

##### ペタルを踏んで

社前、同長橋地域の四ヶ所に引續いて恐るべき催涙彈を投下、不意を喰つて負傷者續出して假想して各救護班の女性部隊並に防護團員が出動、負傷者を擔架に乗せて各區救護所に收容迅速なる統御振りを見せた

平少年團は今次防空演習に猛烈な訓練を経て来たが演習開始と同時に全員百十餘名が各防衛團屯所に入らるるが各防衛團屯所に夫々十名前後宛配属され、警

報に、救に、交目覺ましい活躍ぶりを見せてメガホン握つて從横に飛び豪雨中もペタルを踏む可憐な姿に各防護團員並に一般民を感激させ士氣を鼓舞する處あり可憐な奮闘振りに感激する菓子、果物等の贈物が各方面から無数に持ち込まれて来るので連日の疲勞を忘れて喜ぶさまは流石に子供と童心に微笑させられてゐる

### 各區防護團員

活動に當つた人達は何れも針の如く目を刺す猛烈な同弾に怖えさせられた確結にされた

### 平町懇話会所報告

- △倉働 一六〇才迄
- △賣子 三十才位 給二割
- △出前持 二十三才迄 給五割
- △職を求め方
- △トラック助手 二十三才迄
- △尋卒 十九才 高卒

## アロフェノール

平町阿部薬舗

## 木村病院

平町新川町十九 電話一六四番

## 突如!!!空屋から發火 西部防護團員が 消火作業に活躍

防空演習の副産的活動  
昨十一日夜十時半頃平町町  
屋町二七同町馬目玉彌氏所  
有空屋から發火、發見が早  
かつたので土間に積み重ね  
られた藁を少し焼いたの  
みで鎮火した原因は不明で  
放火の疑あるため平署で目  
下調査中  
尚、發火の際折柄防空演

## 高齢の七十翁 演習に参加

根岸老人感激さる

七十才の老翁が防空演習に  
参加して涙ぐましい壯者を  
しのご活躍振りを見せた感  
激の軍國佳話平町八幡小路  
植木職根岸金次郎(七〇)翁は  
北部防護團が手不足のとな  
ろから同防護團區域の八幡  
小路では各戸一名宛出動の  
指令下り本田朝忠氏外一名  
しか出動せぬので老翁を押  
して出動、同町久保町地域  
の警報班に参加してメガホ  
ンを握り活動したため同方  
部の士氣はとみに鼓舞され  
優秀な好成績を納めて感激  
された、因に七十才の高齡  
を以つての同演習参加は縣  
下を通じての異色編となつ  
たものである尙病後の体を  
押して防護團を指揮中の青  
沼町長は感激して引見親し

習に出動中の南部防護團  
長青天目源一郎氏が發見  
斯くとも同町聚樂館に假宿  
中の西部防護團員に告げ  
大擧馳せつけて消火に當  
つたので大事に至らな  
つたもので附近民から感  
激されてゐる

く慰安の言葉を交したのに  
對し、同翁は  
非常時の折柄皆様の活動  
を餘處に安閑としてゐる  
譯には行きませぬ若い人  
達には及びませんが何と  
かお役に立ちたいと思つ  
てゐますと元氣に語つた  
同翁は青沼町長と同年で  
ある

## 料理店主が 婦女誘拐

演習中の捕物

防空演習が本格に開始され  
た昨十一日平署では妙齡の  
婦女三名をつれた四十才前  
後の誘拐犯人が平署着同日  
午前十二時四十五分で立廻  
つたとの郡山署の手配に依

り逮捕に向つてころ早く  
も姿を晦ましたので管内に  
手配、同日夜に至つて江名  
町大字折戸料理業大和屋主  
人國分龍吉(三〇)を逮捕、同  
時に誘拐された郡山市堤下  
清治五女伊藤ナミ子(一〇)同  
市麓町一〇〇廣治長女渡邊  
シナ子(二〇)同妹ハナ子(一七)  
の三名を本署に連行、保護  
を加へたが國分は郡山市内  
の氏名不詳某と共謀の上誘  
拐したもので餘罪ある見込  
で追求中

## 郡下兒童 籠球大會

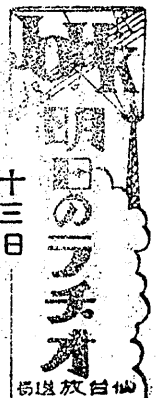
愈々明日舉行

郡下兒童の籠球大會は既報  
の如く愈々明日十三日午前八  
時より平第一、第二兩コー  
トに開催されるが今十二日  
迄の出場申込みチームは左  
の如くいづれも過般各方面  
に開催された豫選に優勝或  
は決勝戦に臨んだチームだ

## 榮ある優勝旗を 十六青年團爭覇

郡聯合青年體育大會  
磐中グラウンドで開催

郡聯合青年團の體育大會は  
既報の如く愈々明日十三日午  
前九時半から磐中グラウンド  
に開催ある優勝旗は十六  
青年團の手に依り争はれる  
事になつた果して今年度優  
勝チームは何處?全種目を  
通じ出場してゐる平、内郷  
湯本、好間等其候補に擧げ  
られてゐるが結局大番狂せ



十三日

今夜は北東の風  
晴れたり曇つた  
り明日は北東  
の風曇り一時晴

今晩の部  
後六、〇〇 物語「菅原道  
直」福岡放送童話研究会  
後六、二五 農家の時間  
「最近に於ける蔬菜の栽  
培」需要の動き 高龜格  
三  
後七、三〇 舞臺劇「戀女  
房染分手綱」中村梅玉他

明日の部  
千米繼走大平暢三郎 大  
谷岸雄 藁谷廣 寒河江  
武雄

## 平女青で 代表者選衡

仙臺に送る

平女子青年團は来る十月九  
日の兩日仙臺市公會堂に開  
催される女子青年團の振興  
發達を圖ると共に若き女性  
の時局に對する認識を向上  
させんとする大日本聯合女  
子青年團大會に目下これが  
代表出席者を選衡中である

## 裁判一束

その一

既報内郷村大字白水字入山  
神奈川炭礦坑夫前科一犯佐  
川直治(三〇)が去る八月十日  
頃玉川村大字大原精米業小  
名山信篤方精米所に忍び入  
り白米一石三斗價格四十圓  
分を竊取した外内郷、玉川  
小名、江名の各所で前後二  
十數回に亘り現金、衣類、  
時計、自轉車、荷車其他、

その二

既報捕押へんと馳付けた警  
官の局部を掴みひるむすき

前九、三〇 子供の時  
お話「乃木將軍」松美佐雄  
お祭「乃木將軍夫妻辭世」  
山下可鶴子  
前一〇、〇〇 日曜行「角  
倉了以祖忌並施餓鬼法  
要」京都嵐山大堰川中流  
船上中繼(京都)  
前一一、〇〇 講演「國運  
の進展と司法保護事業」  
林法相 講演「日田金に  
就て」遠藤正男(福岡)  
前一二、一五〇 神宮球場中  
繼  
後一〇、五〇 新日本音楽  
新管絃社(桃谷中繼)  
後一一、〇〇 「吉野靜」野口

兼資他(水道橋養生會能  
學堂中繼)  
後一二、〇〇 ラヂオ風景  
「オリムピック村を招く」  
大東鬼城他  
後四、四〇 大學専門學校  
關東選手權競漕決勝戰  
隅田川上流尾久コースよ  
り中繼  
後六、〇〇 お話「美しい  
高山國」山本運一(臺北)  
後七、三〇 乃木將軍の夕  
新講談「乃木將軍」伊藤商  
遊吹奏樂 陸軍戸山學校  
軍樂隊詩吟 大藤博之浪  
花節「乃木將軍涙の忠魂  
碑」東家樂燕



三井タクシ

番五八六電・二平

(三)に係る窃盜及び準強盜  
公務執行妨害事件は過般豫  
審終結平支部の公判に廻さ  
れたが愈々来る十五日午前  
九時から中島才判長係り香  
西、野木兩判事臨席氏家檢  
事立會酒井官選辯護士列席  
の下に開廷される事になつ



続る瓦解の謎  
悟道軒圓玉(作)  
丸尾至陽(書)

二二一 美男美女

友川右内は悪い奴だけに天爵の申すを聞けばとてそれを真直に受入れる事はならぬ、何事も悪い方に引きつけて考へる一旦俺におさよを興へると云つたがそれが柳をしようてゐる故そこは親の慈悲で柳に縁づけることにしたが、俺との約束がある故二人を逃したものに相違ない、さなくば一人の娘とて如何に不埒な所爲があればとてあの様にあきらめることは出来まい、これは親子同意でいたしたと、憎い奴は天爵、この分にて捨ておくことは出来ぬところ思つたがさう思はれた天爵は災難です。

その夜九つ頃塾部屋を出て廊下つたひに師の寢所に忍び入り刀を引き抜きそのとをさした、ウーウと云つたがバタ／＼と手足をうごかしてそのまゝ天爵は絶命した。傍らに居た妻がこれに目ざまし枕をあげたその折血刀を引つさげ廊下より庭に飛び下り塀を越えて逃げ行く右内、イヤ天爵の妻は血にそまり居る夫に縫り氣をたしかにお持し



相違ない、その原因は娘が柳と逃げざりしを怒りその鬱憤を晴らすために加ふる惨忍な行爲を働いたに相違ない、こう察して町奉行小笠原長門守のもとに訴へたこれは慶應の元年のことだこれから町奉行より藤堂家に沙汰をして右内をからめ

取つて出せと申し入れたが當方には立まはらぬとの答へ、これらを柳清四郎が二夕川の使客藤左衛門のもとに來たお花の土井伊織に話しました。花「それはとんだことだ、天爵先生にはお氣の毒なことだ、しかしその右内と云ふ者の行衛は判りましたかえ」

と知らず／＼それに引き入れられる様になります。花「さうですか、それでその右内には腕貸をする者がありませんか」清「ハイ三人程助勢いたすものがあると思はりました、ございませう」

者は年は何才で何う云ふ風体かそれを聞きませう。清「ハイ本年廿七才でございます、身の丈は五尺四五寸もございませうか、特徴とするところは髪が縮れて居りまして色黒く顔にあばたがございませう、弁舌はもとも爽で話いたし居る

世に頼母しきこの同情におさよは涙をながし。さよ「何卒あなた御威光をもちまして首尾よく本意を達し父の無念を晴らすことになりませうやうお願ひ申します」

くないやうだね、小野の小町も業平も末はまで／＼して居りますよ、まあ一杯飲んで勇氣をおつけなさい」と申したが二人はお花と伊織の態度にいぶかしげな視線をなげてる。

店主が店員を連れて行かれる

正シイ酒場	正シイ喫茶	正シイ食堂	正シイ酒場
-------	-------	-------	-------

平・田町  
ラレストサロン  
電三五二番

鐵道省指定記念  
小名濱...湯本間乗合自動車  
無料乗車券サービス

護れ//大空  
防空//防空  
眞の防空は...  
優秀なる飛行機の製作にありませう  
模型飛行機の製作は...  
作りませう模型飛行機を!  
國の護りの研究に!

品自慢と正直な値段  
自轉車・リヤカー  
フタバ商會  
新川町郵便局前

小瀧へ!!  
宿泊料 1.50 2.00 2.50  
日歸浴席料 .20  
自炊料 .50-.80  
料理一定食 .80 1.00 1.50  
湯効 効 神経痛、リウマチ、胃痛、病、痔疾、婦人病、逆上、中風、肥胖病  
諸設 備 撞球臺、高級ラヂオ、大廣間、讀書室、近代式浴場、洗面所、水部、洗式便所、小動物園、タクシー、御子儀運動器具  
名物 川魚料理(うなぎ、鯉)蜂蜜羊かん  
●女中數名入用●  
常磐線湯本驛 小瀧鑛泉  
御旅館 瀧の湯  
電話 (小名濱) 103番